小学生3年・4年生レヴェル国語文章問題　1A－02

次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。

「はいどうぞ」

そう言って叔父さんはお土産をくれた。私は笑顔で「ありがとう」と答えてそれを受け取るけれど、本当はそんなにうれしいわけじゃない。

［ア］　叔父さんが空港で買ってきてくれるお土産は、パサパサと乾いたようなクッキーのつめ合わせと甘すぎる漬物とだいたいいつも決まっているからだ。

このクッキーを私も母も一枚くらいは食べるけれど、その後は手が伸びずに日にちがたって、賞味期限を大きくすぎてしまうことも多い。砂糖の甘みたっぷりの漬物も、やはり一口は食べるけれど、その後はずっと冷蔵庫に入ったまま・・・。

せっかく買ってきてくれたお土産なんだから、別に叔父さんに文句を言いたいわけじゃない。けれど、あそこにはもっとおいしいものはたくさん売っていることは、叔父さんほど空港に行った回数が多いわけじゃない私だって知っている。

だけど、ちょっとくらい言ってもいいのかもしれない。

「叔父さん。実はね、私クッキーも好きだけどチョコレートが大好きなの」とか

「叔父さん。実はね、私漬物も好きだけど、最近はキムチみたいに少し辛いのが好きかな」など。

でも、私はきっと言わないだろう。叔父さんがせっかく私たちを喜ばせようとして買ってきてくれたことを知っているから。

それでも

「あの［イ］は広いから、目立つところだけじゃなくて、もっと先の方にもショッピングできるお店がたくさん並んでいるよね」

これくらいは言ってもいいのかもしれない。

そんなことを考えながらも、ウこれらの利用方法が何かないものかと、ネットで検索するのであった。

（咸堰　杏「秀逸なゼクエンツ」より）

問一　本文の内容と合っているものを、次の番号から一つ選びなさい。

1　叔父さんは、お土産にチョコレートとキムチを買ってくる。

2　叔父さんは、お土産に乾いたクッキーとキムチを買ってくる。

3　叔父さんは、お土産に乾いたクッキーと甘い漬物を買ってくる。

4　叔父さんは、お土産にパサパサとしたチョコレートを買ってくる。

問二　空欄（くうらん）［ア］と［イ］に入る言葉を番号から選びなさい。

ア

(1)　しかし
(2)　なぜなら
(3)　たとえば
(4)　そして

イ

(1)　空港
(2)　漬物
(3)　冷蔵庫
(4)　砂糖

問三　ウ　これら　の内容を本文中の言葉を使って二十字以内で書きなさい。

問四　文章の「私」は叔父さんについてどのように思っていますか。次から一つ選びなさい。

1　私は叔父さんのお土産に文句を言いたい気持ちもあるが、叔父さんをがっかりさせたくないので、おそらく言わないつもりである。

2　私は叔父さんのお土産に文句を言いたい気持ちがあるので、今度叔父さんが同じお土産を買ってきたら、しっかり文句を言おうと思っている。

3　私は叔父さんんのお土産に文句を言いたい気持ちはあるが、言ったとしても叔父さんは頭が固いので、無駄だと思っている。

4　私は叔父さんのお土産に文句を言いたい気持ちがあるので、今度は一緒に買い物へ行ってショッピングしようと計画している。